

# 【7月/海象の作り方】

セイウチ

## 組立説明

- ①. 展開図海象のカット線を全て切る。  
(☆アドバイス：あらかじめ折罫を曲げておくと作りやすい。)
- ②. 頬Aと頬Bをそれぞれ※注意ポイント①に従って図のように作って一旦置いておく。
- ③. 舌部分をアタリ線(舌用)の位置に合わせて貼る。
- ④. 歯Aをアタリ線(歯A用)に歯Bをアタリ線(歯B用)の位置に合わせて貼る。
- ⑤. 目Aと目Cをそれぞれ図の矢印が示すように顔パーツの丸穴に合わせて貼っておく。
- ⑥. まゆ毛Aとまゆ毛Bをそれぞれ顔パーツの“曲線状の切れ込み部分”に差し込んでから、顔パーツの裏面に出たのりしろ部をそれぞれ貼る。
- ⑦. ②で作った「頬Aののりしろ①」、「のりしろ②(裏面)」、「のりしろ③」を山折りでしっかり曲げておき、「のりしろ①」は顔パーツのアタリ線(頬A用)の四角の枠に合わせて貼り、「のりしろ②(裏面)」は※注意ポイント②に従って図の形になるように作る。「のりしろ③」は顔パーツの頬下ラインに合わせて表面に貼る。
- ⑧. ②で作った頬Bも頬Aと同様に「のりしろ④」、「のりしろ⑤(裏面)」、「のりしろ⑥」を山折りでしっかり曲げておき、「のりしろ④」は顔パーツのアタリ線(頬B用)の四角の枠に合わせて貼り、「のりしろ⑤(裏面)」は※注意ポイント②に従って図の形になるように作る。「のりしろ⑥」は顔パーツの頬下ラインに合わせて表面に貼る。
- ⑨. 鼻パーツを※注意ポイント③に従って図のように作り、鼻パーツの「のりしろ⑦⑧⑨」を山折りでしっかり曲げておき、「のりしろ⑦」は顔パーツのアタリ線(鼻用)に、「のりしろ⑧」は頬A上に、「のりしろ⑨」は頬B上にそれぞれ貼り合わせて完成。

